



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月7日

上場会社名 システム・ロケーション株式会社 上場取引所 東
コード番号 2480 URL <https://www.slc.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）千村 岳彦
問合せ先責任者 （役職名）取締役 管理部門管掌 （氏名）後藤 清文 TEL 03-6452-2864
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	862	2.1	322	17.7	350	7.4	223	17.6
2025年3月期中間期	844	△1.4	273	△6.7	325	1.8	190	3.4

（注）包括利益 2026年3月期中間期 311百万円（96.6%） 2025年3月期中間期 158百万円（△39.3%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	63.40	—
2025年3月期中間期	53.89	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	4,666	3,879	83.1	1,099.62
2025年3月期	4,382	3,701	84.5	1,048.98

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 3,879百万円 2025年3月期 3,701百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	38.00	38.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期（予想）			—	38.00	38.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	1,700	2.0	510	△4.9	545	△7.5	350	5.8
								99.20

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期中間期	3,570,000株	2025年3月期	3,570,000株
-------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2026年3月期中間期	41,914株	2025年3月期	41,783株
-------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数 (中間期)

2026年3月期中間期	3,528,128株	2025年3月期中間期	3,528,217株
-------------	------------	-------------	------------

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想に内在する様々な不確定要因や、今後の事業運営における内外の状況の変化により、実績はこれらの業績予想と大きく異なる可能性がありますので、ご承知おき下さい。上記業績予想に関する事項は、3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間（2025年4月1日～9月30日、以下「当期」）における当社関連市場である自動車産業は、供給サイドは昨年のような認証不正問題等による生産停止等の影響は無く安定した基調で推移しましたが、需要サイドでは物価高騰や車両価格の値上がりなどによる消費意欲の冷え込み等の要因により、国内における新車登録台数（乗用車）は前年同期比1.9%減となりました。景気への懸念は強まっており、先行きについても慎重な見通しとなっています。一方、中古車登録台数（乗用車）は同0.6%の増加とほぼ横ばいでしたが、中古車市場では再び仕入れ難への懸念が強まってきている状況です。

このような市場動向の下、前期に引き続き、自動車販売事業者、自動車関連金融事業者などの取引先を中心に、商品・ソリューションの提供に積極的に取り組みました。主力商品であるCA Doctorにつきましては、販売事業者を取り巻く環境・販売スタイルの変化もあり、前年同期の水準を達成できない状況が続いておりますが、商品の機能拡充や料金体系の柔軟性の向上、販路の対象拡大などにより引き続き売り上げ増加に向けて取り組んでおります。また、リース関連事業者、中古車事業者等からの弊社商品・ソリューションに対するニーズは根強いものがあり売り上げは増加基調で推移しておりますが、さらなる事業の成長を企図し、AIを活用して商品の機能向上を図る取組、中古車事業強化に資する新商品の開発等にも注力しております。

この結果、当期における当社グループの売上高は、862,322千円（前年同期比2.1%増）となりました。引き続きリカーリングの性質による売上が大半であり、ストック型売上として、フロー型ビジネスと比較し安定的に推移するものです。営業利益は、売上増に加え、売上原価の低減（前年同期比11.9%減）・販管費の減少（前年同期比2.0%減）効果もあり、322,082千円（前年同期比17.7%増）となりました。売上原価は、昨年発生した一時的な償却負担の解消及びシステム開発・運用の内製化や事業方針変更により低減したものであり、販売管理費においても昨年、一時的に発生した費用等の減少があったものです。経常利益は350,202千円（前年同期比7.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は税効果の影響により223,670千円（前年同期比17.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末における流動資産は2,517,762千円となり、前連結会計年度末に比べ101,078千円増加いたしました。これは主に有価証券が350,000千円増加した一方、現金及び預金が252,620千円減少したことによるものであります。固定資産は2,149,158千円となり、前連結会計年度末に比べ183,479千円増加いたしました。これは主に投資有価証券が233,021千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、4,666,921千円となり、前連結会計年度末に比べ284,558千円増加いたしました。

(負債)

当中間連結会計期間末における流動負債は248,526千円となり、前連結会計年度末に比べ85,376千円増加いたしました。これは主に未払法人税等が75,345千円増加したことによるものであります。固定負債は538,832千円となり、前連結会計年度末に比べ20,644千円増加いたしました。これは主に繰延税金負債が33,582千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、787,359千円となり、前連結会計年度末に比べ106,020千円増加いたしました。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は3,879,562千円となり、前連結会計年度末に比べ178,537千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する中間純利益223,670千円を計上したものの、剰余金の配当が134,072千円発生したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は83.1%（前連結会計年度末は84.5%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、税金等調整前中間純利益の計上、減価償却費の計上及び、投資有価証券の取得による支出等により、当中間連結会計期間末には、1,653,120千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は359,532千円の収入(前年同期比47.2%増)となりました。

主なプラス要因は、税金等調整前中間純利益の計上349,732千円、顧客関連資産償却額の計上25,000千円、のれん償却額の計上10,551千円及び減価償却費の計上42,745千円であります。主なマイナス要因は、法人税等の支払65,050千円であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は776,385千円の支出(前年同期比948.8%増)となりました。

主なマイナス要因は、定期預金の預入による支出600,000千円であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は133,765千円の支出(前年同期比0.2%減)となりました。

主なマイナス要因は、配当金の支払133,560千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期におきましては、2025年5月2日付「2025年3月期決算短信」に記載いたしました当期(2025年4月1日～2026年3月31日)の業績予想は変更しておりません。今後、業績予想数値に修正が生じる場合は速やかに公表致します。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,166,895	1,914,275
売掛金	189,696	196,300
有価証券	—	350,000
棚卸資産	10	18
その他	60,079	57,238
貸倒引当金	—	△70
流動資産合計	2,416,683	2,517,762
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	207,242	207,242
減価償却累計額	△88,461	△91,640
建物及び構築物（純額）	118,781	115,602
車両運搬具	9,849	9,849
減価償却累計額	△8,446	△8,680
車両運搬具（純額）	1,402	1,169
工具、器具及び備品	183,782	203,471
減価償却累計額	△127,043	△137,929
工具、器具及び備品（純額）	56,739	65,541
土地	167,756	167,756
有形固定資産合計	344,680	350,069
無形固定資産		
のれん	84,412	73,861
顧客関連資産	400,000	375,000
その他	142,089	119,777
無形固定資産合計	626,501	568,638
投資その他の資産		
投資有価証券	821,634	1,054,655
保険積立金	157,500	159,606
その他	24,670	25,496
貸倒引当金	△9,307	△9,307
投資その他の資産合計	994,497	1,230,450
固定資産合計	1,965,679	2,149,158
資産合計	4,382,363	4,666,921

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	24,924	16,876
未払法人税等	61,803	137,149
賞与引当金	22,987	39,604
その他	53,434	54,896
流動負債合計	163,150	248,526
固定負債		
役員退職慰労引当金	243,203	228,314
退職給付に係る負債	57,770	59,720
繰延税金負債	217,214	250,797
固定負債合計	518,188	538,832
負債合計	681,338	787,359
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	282,675	282,675
利益剰余金	3,098,683	3,188,281
自己株式	△18,659	△18,864
株主資本合計	3,462,699	3,552,092
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	234,875	320,597
為替換算調整勘定	3,450	6,872
その他の包括利益累計額合計	238,325	327,469
非支配株主持分	—	—
純資産合計	3,701,024	3,879,562
負債純資産合計	4,382,363	4,666,921

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	844,743	862,322
売上原価	194,143	170,971
売上総利益	650,599	691,350
販売費及び一般管理費	376,857	369,267
営業利益	273,741	322,082
営業外収益		
受取利息	1,128	2,793
受取配当金	24,058	19,732
為替差益	905	2,210
持分法による投資利益	526	682
受取保険金	24,822	—
その他	2,866	2,699
営業外収益合計	54,307	28,119
営業外費用		
保険解約損	2,097	—
営業外費用合計	2,097	—
経常利益	325,951	350,202
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	72,938	—
関係会社株式売却損	—	469
特別損失合計	72,938	469
税金等調整前中間純利益	253,013	349,732
法人税、住民税及び事業税	100,282	140,395
法人税等調整額	△36,126	△13,478
法人税等合計	64,155	126,917
中間純利益	188,857	222,815
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△1,262	△855
親会社株主に帰属する中間純利益	190,120	223,670

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	188,857	222,815
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,736	85,722
為替換算調整勘定	82	2,559
その他の包括利益合計	△30,653	88,281
中間包括利益	158,203	311,096
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	159,277	309,385
非支配株主に係る中間包括利益	△1,073	1,711

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	253,013	349,732
減価償却費	66,198	42,745
のれん償却額	10,551	10,551
顧客関連資産償却額	25,000	25,000
引当金の増減額 (△は減少)	△61,166	1,798
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2,856	1,950
受取利息及び受取配当金	△25,186	△22,526
持分法による投資損益 (△は益)	△526	△682
売上債権の増減額 (△は増加)	7,950	△6,603
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,706	△8,047
投資有価証券評価損	72,938	—
受取保険金	△24,822	—
その他	△22,349	8,138
小計	300,750	402,055
利息及び配当金の受取額	25,186	22,526
保険金の受取額	24,822	—
法人税等の支払額	△106,483	△65,050
営業活動によるキャッシュ・フロー	244,275	359,532
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△600,000
有形固定資産の取得による支出	△5,855	△21,149
無形固定資産の取得による支出	△19,522	△4,674
有価証券の取得による支出	—	△50,000
投資有価証券の取得による支出	△87,550	△100,275
保険積立金の積立による支出	△2,611	△2,105
保険積立金の解約による収入	41,511	1,818
投資活動によるキャッシュ・フロー	△74,028	△776,385
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△133,984	△133,560
自己株式の取得による支出	—	△205
財務活動によるキャッシュ・フロー	△133,984	△133,765
現金及び現金同等物に係る換算差額	355	41
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	36,618	△550,577
現金及び現金同等物の期首残高	1,976,961	2,203,698
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,013,579	1,653,120

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。